

わ く わ く

9月号

本 だ な

1 2 3 年



E 『まよなかかいぎ』

えほん

浜田桂子／作 理論社

まよなか、ゆうきくんのへやで、えんぴつやけしゴムなどの
べんきょうどうぐたちが、あつ〜いかいぎをひらいています。
きょうのゆうきくんが、がっこうでどんなふう^にべんきょうし
ていたか、じゅんばんにはっぴょうするのです。

K933 『ふたごのカウボーイ』

フローレンス・スロボドキン／文 ルイス・スロボドキン／絵
小宮由／訳 瑞雲舎

ものがたり

ふたごのネッドとドニーは、カウボーイになりきって、ぼう
けんに出かけることにしました。しょうてんがいをとおって、
おとうさんのはたらいているビル^にいくのです。どんどんす
むうちに、まいごになってしまいました。



K913 『ゲンちゃんはおサルじゃありません』

ものがたり

阿部夏丸／作 高畠那生／絵 講談社

ゲンちゃんは、げんしじだいのこどもです。木にのぼって、お
日さまに「うっほーっ！」とあいさつしますが、おサルじゃあり
ません。学校へ行くとちゅうに、みちくさをたっぷりたのしみま
す。きょうは大きな魚^{さかな}をつかまえてたべることにしました。

E 『もぐらはすごい』

アヤ井アキコ／著 川田伸一郎／監修 アリス館

ちしきのほん

日本にはいろいろなしゅるいのもぐら^がいますが、見たことが
ある人は少ない^{すく}のではない^{なが}でしょうか。長いとんねるをほるひみ
つや、くらのみでもみみずやこおろぎをつかまえることができる
ふしぎなど、なぞが多いもぐらの生活^{かつ}をしょうかいします。



としょかんのまどぐちには、くみたてると本になる「わくわく本だな」もあるよ。

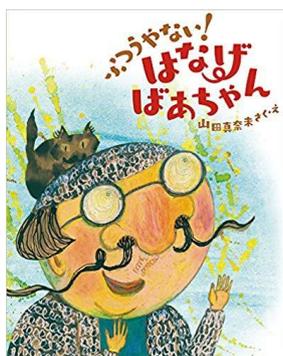
ホームページもみてね！〈編集・発行〉富山市立図書館 富山市西町5番1号 電話 076-461-3200

わ く わ く

9月号

本だな

4 5 6 年



K913 『ふつうやない! はなげばあちゃん』

山田真奈未／さく・え 福音館書店

はなげばあちゃんは、自由自在に鼻毛をのばして、町の人々から食べものをうばうので、みんなからきらわれていました。

ところがある日、鼻毛がずっしりと重たくなり、鼻から出たままもどらなくなってしまいました。町いちばんの医者や学者のところへ相談にいきますが、治りません。

物語

K913 『日曜日の王国』

日向理恵子／作 サクマメイ／絵 PHP 研究所

ある日曜日、^{まゆ}繭は電柱やかべにかかれた矢じるしをたどって、画材店にたどりつきました。しゃべる人形や、動くはくせいがある不思議な店です。絵が好きな繭は、日曜日にだけ行われるというスケッチクラブに参加することにしました。

不登校で苦しむ繭は、言葉にできない自分の気持ちを絵であらわそうと思い、小学校をスケッチすることに決めます。



物語



K450 『なぜこうなった?あの絶景のひみつ』

増田明代／文・構成 山口耕生／監修 講談社

世界には自然が作ったすばらしい景色がたくさんあります。たとえばボリビアのウニ塩湖は、雨がふると水がうすく広がって、青い空や白い雲をくっきりと映し出すので、〈天空の鏡〉とよばれます。標高3700mにあります。大昔は海底でした。地面が海水ごと盛り上がり、海水と塩分をふくむ雨水が蒸発して、塩湖ができたのです。

ちしきの本

図書館のまどぐちには、くみたとすると本になる「わくわく本だな」もあるよ。

ホームページもみてね! 〈編集・発行〉富山市立図書館 富山市西町5番1号 電話 076-461-3200